

よさこい高知文化祭2026高知県実行委員会第2回総会 概要

日 時：令和6年11月19日（木）15:00～16:00

場 所：ザ クラウンパレス新阪急高知 3階「花の間」

出席者：よさこい高知文化祭2026高知県実行委員会構成員86名（うち43名は代理出席）

1 会長（知事）挨拶

2 議事等

（1）以下の報告事項について事務局から説明。

○基本構想について

○広報について

- | | | |
|---|--|---|
| [| <ul style="list-style-type: none">・キャッチフレーズ及びロゴマーク・マスコットキャラクター「くろしおくん」大会オリジナルバージョン・広報大使・2年前イベント・公式ホームページ |] |
|---|--|---|

○文化交流事業（全国文化団体との連携事業）について

○今後のスケジュールについて

（2）以下の審議事項について事務局から説明し承認をいただいた。

○会期について

3 その他

以下の委員よりご報告・ご意見をいただいた。

（1）高知県市長会会長・高知市長 桑名氏

- ・ 当市職員が先催県（岐阜県）に視察に行き、その報告を受けた。全国文化団体との連携事業においては、団体側の体制や過去の実績などにより、市町村の関与度合いに差があると感じた。準備段階から受け入れる市町村と団体側とで役割分担を明確にしておくとういことを考える。
- ・ 独自事業については、新規事業を含め検討しているところ。皆様の

ご意見もいただきながら進めていきたい。

(2) 四万十市長 中平氏

- ・ 当市は、地元の方や企業との関係により、川柳の祭典を開催予定。来年度にはプレイベントの実施も予定している。
- ・ 本年4月には、文化活動の拠点である総合文化センター「しまんとピア」が開館し、多くの市民にご利用いただいているところ。
- ・ 高知市同様、既存事業との連携を図り、大会を盛り上げていきたい。

(3) 高知県文化協会会長 川村氏

- ・ 県内の関係団体には、去年の総会において大会への協力要請を行った。
- ・ 各地域の文化団体は、高齢化により活動が衰退している現状はあるが、34市町村全域で発表ができるよう取り組んでいきたい。その際には、教育委員会を含む市町村にご協力いただければと考えている。

(4) 高知県酒造組合理事長 竹村氏

- ・ 今年の12月に日本の伝統的な酒造りがユネスコの無形文化遺産登録となる予定。
- ・ この追い風を生かし、大会では、何らかのかたちで高知の酒文化を紹介したい。併せて、お座敷文化とも絡めて何か協力できないかと考えている。

4 閉会